

1月27日(火)

～食べものが食卓に届くまで～

「いただきます」は感謝の言葉！

わたしたちは、食事の前に「いただきます」というあいさつをします。「いただきます」には、2つの意味があります。

1つめは、食事に関わってくれた人たちへの感謝です。野菜を育ててくれた人、魚を獲ってくれた人、料理を作ってくれた人、配膳をしてくれた人など、その食事に関わってくれた人への感謝の心を表しています。

2つめは、食材への感謝です。肉や魚はもちろんのこと野菜や果物、米などのすべての食べものには命があります。その大切な『いのち』をいただいてわたしたちは生きているのです。

「いただきます」は“大切な『いのち』をいただきます”という感謝の言葉です。

生きていた命に「ありがとう」

食べものを育ててくれた人に「ありがとう」

料理を作ってくれた人に「ありがとう」



感謝の気持ちをこめて

「いただきます」のあいさつをしましょう。